

令和4年度第1回会議
能勢町障害者計画等推進委員会 議事録

日 時	令和5年3月24日（金）午後1時30分～		
場 所	能勢町保健福祉センター 集団指導室		
出席者	<p>（委員長）</p> <p>大阪公立大学 教授 野村 恭代</p> <p>（副委員長）</p> <p>能勢町民生委員児童委員協議会 副会長 松村 茂樹</p> <p>（委員）</p> <p>能勢町障害者福祉会 会長 八木 キヨミ</p> <p>能勢町障がい児(者)父母の会 会長 森内 由美子</p> <p>てしま福祉会能勢分会 会長 城阪 敏明</p> <p>能勢町手をつなぐ親の会 監事 塩田 垣美</p> <p>(福)産経新聞厚生文化事業団 福祉相談くすのき 管理者 高橋 基樹</p> <p>(福)産経新聞厚生文化事業団 大里荘 管理者 永棟 真子</p> <p>(福)宝島福祉会 管理者 中 幸男</p> <p>(福)能勢町社会福祉協議会 事務局長兼課長 松下 和之</p> <p>(福)てしま福祉会 咲笑 相談支援専門員 深田 陽子</p> <p>（オブザーバー）</p> <p>能勢町教育委員会 学校教育総務課参事 川本 重樹</p> <p>大阪府池田子ども家庭センター 就労支援員 堀野 克麿</p> <p>大阪府池田保健所 地域保健課主査 植松 純子</p> <p>（事務局）</p> <p>能勢町福祉部福祉課 福祉部長 百々 孝之</p> <p>福祉課長 中務 義仁</p> <p>上森 洋祐</p> <p>小豆島弘光</p> <p>株式会社 HRC コンサルティング 調査研究主任 東野 正尚</p>		

【次第】

1. 開会

- ・あいさつ
- ・出席者紹介

2. 議題

- (1) 副委員長の互選について
- (2) 能勢町障がい(児)福祉計画の進捗状況について
- (3) 能勢町障がい(児)福祉計画の策定について
- (4) 計画策定に向けたスケジュールについて
- (5) アンケート調査について
- (6) その他

【配付資料】

- 資料1 能勢町障害者計画等推進委員会委員名簿
- 資料2 能勢町障害者計画等推進委員会設置要綱
- 資料3 能勢町障がい(児)福祉計画策定について
- 資料4 能勢町障がい(児)福祉計画推進状況
- 別添資料 アンケート項目一覧(前回調査との比較)及び
アンケート調査票(案) (手帳所持者用、事業者用、関係団体用)

【議事要旨】

司 会 定刻になりましたので、令和4年度第1回能勢町障害者計画推進委員会会議を開催いたします。本日は忙しい中ご出席賜りまして誠にありがとうございます。能勢町福祉部福祉課の中務です。どうぞよろしく申し上げます。なお、各団体の任期による交代等理由により、新たに委員に就任されている方もいらっしゃいます。その方の任期につきましては、来年度までの残任期間となっております。

本来は委嘱式を行うところではございますが、議事の都合上割愛させていただきます。なお、該当される委員の方につきましては、委嘱状を机上にて配付させていただきます。

司 会 【当日資料の確認】

司 会 それでは会議に入ります前に、本日ご参加いただきました皆様より、自己紹介をいただきましたらと存じます。それでは、野村委員長から時計回りで自己紹介をお願いいたします。お手元の資料1の委員名簿をご参照ください。

司 会 【委員及び事務局挨拶】

司 会 【出席委員の確認及び会議成立の確認】

委員 16 名中 9 名（及び 2 名は、途中からの出席で計 11 名の出席）で、過半数の出席により、委員会の成立を確認。また会議が公開の旨、議事録を、後日ホームページ等で公開する旨を説明。

司 会 これ以降の議事につきましては、野村委員長にお任せいたします。
よろしくお願いいたします。

委員長 改めまして、大阪公立大学の野村です。どうぞよろしくお願いいたします。
本日は現在の計画の進捗状況を確認するということに加えまして、主な議題としましては次期の計画に関することが多くを占めるかなと思っております。
次期計画に関する重要な事項をご協議いただきますので、ぜひご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。
それでは早速ですが、議事に入りたいと思います。次第をご覧くださいませでしょうか。まず議題(1)の「副委員の互選について」事務局から説明をお願いいたします。

事務局 資料 1 に基づき副委員長の互選について説明

委 員 事務局一任

事務局 事務局一任のお声をいただきました。事務局といたしましては、引き続き地域での見守り活動を通じ、障がい福祉分野にとどまらず、幅広く各福祉分野に関わっておられる方であるというところから、能勢町民生委員児童委員協議会副会長の松村委員にお願いしたいと考えておりますが、皆様いかがでしょうか。

委員長 ただ今事務局から説明がありました、皆様からも良いという声をいただいております。改めましてご意見ございませんでしょうか。
はい、ありがとうございます。それではよろしくお願いいたします。

委 員 前任からの引き継ぎということで副委員長の大役を授かりました。わからないことがたくさんあると思いますが、よろしくお願いいたします。
それから民生委員協議会の委員として参加していますので、こういう機会を

民生委員の活動に繋げていければいいかなと考えております。ひとつよろしく
お願いいたします。

委員長 ありがとうございます。それでは引き続き議題の方を進めてまいりたいと思
います。次は議題(2)の「能勢町障がい(児)福祉計画の進捗状況について」事務
局から説明をお願いいたします。

事務局 【資料4に基づき説明】

委員長 現計画の進捗状況に関しまして、事務局から説明をいただきました。ただ今の
説明につきまして、ご質問やご意見などいただければと思います。

委員 確認ですが、冒頭に11ページの人数につきまして修正があったかと思
います。その修正については残っていく資料であれば、総計のところも修正が必要にな
ってくるかと思えます。例えば令和元年度であったら、集計のところは121.5
となっておりますが、これは修正の必要があると思えます。またその右隣の59とい
う数字についても、同じく修正が必要だと思えますので、よろしくお願
いいたします。

委員長 ご意見ありがとうございます。事務局の方で修正をお願いできますか。

事務局 計のところ、令和3年度の実績は122ということで、一番下の総数は125
です。122というところの隣につきましては60です。修正についてよろしくお
願いします。

委員 移動支援事業はどういう事業ですか。

事務局 移動支援事業は、障がいをお持ちの方が外出して目的地に行かれる際に、ヘル
パーの方がついていただいて、一緒にお出かけをしていただくという事業にな
ります。

事務局 公共交通機関等を活用した利用というものもあり得るかと思えます。こうい
った移動が1人で困難な方が、ヘルパーの力を借りて出かけていただくことがで
きるというものでございます。

- 委員長 他にはいかがでしょうか。
- それでは私から伺いたいのですが、12 ページの自立支援協議会、令和3年、4年開催なしということなのですけれども、開催されなかった理由というものがあれば教えていただければと思います。
- 事務局 自立支援協議会ですが、令和3年度0回となっておりますが、書面で開催をさせていただきます。
- 委員長 実利用数のところの令和3年の数値が1になるということですか。
- 事務局 自立支援協議会は令和3年度は書面開催させていただいておりますが、令和4年度においては、コロナの関係もございまして、障がい者団体の方のご参加がいただけないというところもございましたので、開催は見送っているところがございます。
- 委員長 ありがとうございます。もうコロナも落ち着いていますし、来年度開催をめざしていただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。
- では他にご意見いかがでしょうか。
- 委員 10 ページの要約筆記派遣事業とありますが、それは何か月か前か、何週間か前に頼まないといけないとなっているんですか。
- 事務局 何日前という決まりは特になくて、お申し込みいただきまして、要約筆記者と福祉課との調整が整い次第お使いいただけるよう調整をさせていただきます。
- 委員 わかりました。
- 委員長 他にご質問などいかがでしょうか。よろしいでしょうか。
- それでは議題を進めさせていただきます。最後にその他のところでご意見等がありましたら頂戴したいと思います。
- では議題に戻りまして、議題(3)「能勢町障がい福祉計画、障がい児福祉計画の策定について」事務局より説明をお願いいたします。

事務局 【資料3及び別添資料（アンケート案）に基づき説明】

委員長 ありがとうございます。次期計画につきまして、アンケートも含めて説明いただきました。それでは皆様からご意見、ご質問、ご指摘などいただけたらと思います。よろしくお願いいたします。

委員 アンケートの1ページ目の項目で、男性・女性はいいとしても、年齢とか住所の記載について必要かどうか検討する必要があると思います。使うものによって違うのかもしれませんが。最近男性、女性さえも記入するのが駄目だという場合も何かあるようで、また、当事者にとって、住所等は個人の特定がされてしまうと心配される場合があるのではないかと思います。個人が特定されてしまわないか。それと団体・事業者向けのアンケートについて、このアンケートの記入を電子化できないか。
また、この結果集計結果については、改めてこの委員会の場で説明していただくこととなるのでしょうか。

委員長 ありがとうございます。
質問を大きく分けると3点です。手帳を所持されている方へのアンケートについて、個人情報を含めてどのように考えるのかということが1点目。2点目としては、団体、事業者向けも入ってくるかもしれないのですが、自由記述が多いのでデータでの回答が可能か、3点目は結果についてどのような形で共有するかということでした。事務局お願いします。

事務局 まず1つ目の地区をお聞きすることについては、地区をお聞きすることで例えば西地区、東地区での傾向等をつかむ資料にもなると考えます。ご心配の個人情報についてですが、アンケートは統計的に処理されますので、個人を特定するものではありません。また、あくまでも任意での回答項目ですので、回答されたくないというところについては、無回答ということもあるかと考えています。また、性別、年齢についても、同じようなことが言えるかと思います。
2つ目のアンケートの電子化についてですが、希望される事業者や団体には、適宜メール等でデータをお送りさせていただいて、ご回答お答えいただくものとしたく考えます。
3点目の結果の共有方法ですが、資料にまとめまして、この会議の場を通じて

ご報告をさせていただく予定です。

委員長 よろしいでしょうか。では年齢も年代にするのかなど、もう少し検討が必要かと思しますので、よろしくお願いたします。それでは他にご意見、ご質問いただければと思います。

委員 事業者向けアンケートなのですが、能勢町の中では足りてないサービスが元々ありますので、できましたらもう少し積極的に、新たに事業をやりたいけどどうということが問題になっているのかなどをお聞きする項目を入れていただいて、事業を新たに展開できるような方向に持って行っていただけたらどうかと思います。

委員長 貴重なご意見ありがとうございます。事務局のほうで検討いただけますでしょうか。

事務局 そのような設問を追加させていただきたいと思います。

委員長 他にはいかがでしょうか。

委員 前回のアンケートの回収率が47.9%ということで記載されているのですけれども、アンケートを回答された方がご本人であるとか、ご家族の方とか、どちらが多いのでしょうか。

事務局 前回の当事者の方向けのアンケートでございましたら、ご本人様がおよそ6割で、本人の回答を代筆された方が1割、ご本人以外の方が2割です。

委員 6割の方がご自身で記入をされているという状況を踏まえまして、アンケートのはじめに書いてある見やすいレイアウト、それからわかりやすい誘導ということですが、この辺を見ると、アンケートのフォントやルビの振り方、行間等どうかという部分があります。

例えば1ページ目の冒頭のあいさつも余白があるものですから、もうちょっと行間をとるとか、昨日ネットで見てみますと、厚労省で「わかりやすい情報提供に関するガイドライン」というものがありました。こういったものを参考にすれば良いと思います。

フォントについては、ユニバーサルフォントというのがあるようです。これを見させていただくと、フォントがまちまちになっていると思います。

それから文言ですが、設問のところに「あなた自身のことについて伺います」とあるのですけれども、伺うという言葉は、お邪魔するとか訪問するとか、そういう意味でも使われる言葉であるんで、例えばお聞きしますとか、質問しますとか、そういうほうが良いと思います。

それから「～等」が漢字になっていますが、漢字が3文字続きますので、ここについては、ひらがな表記に変えられたほうが良いと思います。それから横書きにはルビが振られているのですけれども、縦書きの漢字の部分には振られていないところがありました。例えば5ページです。

それから、新たにコロナの関係の設問で、問いの言い回しが「○をつけた方にお尋ねします」という書き方をされています。前の設問では「○をつけた方のみお答えください」というような形になっておりますので、この辺も統一されたほうが良いと思います。

委員長 ありがとうございます。事務局修正をお願いします。

委員 手帳のアンケートの3ページですけれども、障害者手帳の等級で1から6まで書いてありますが、同じ級でも一種、二種とわかれていますので、それを明記した方が良いと思います。

委員長 ありがとうございます。他にお気づきの点などございますでしょうか。

ワガハー 資料3の1ページ目の「(2)本町をとりまく課題」の2行目「生活介護事業所やグループホームの事業所等、多くの障害福祉サービス事業所が複数所在し」という記載があると思います。「多くの」というのと「複数」というのが重複していると思います。

それと手帳のアンケートの4ページ目の問7-2「あなたは発達障がいの診断を受けていますか」というところと、問7-3「高次脳機能障がいの診断を受けていますか」というところが今回新規で追加されたと思います。受けていますかと聞かれているので、まずは受けているか、受けていないかとして「どのような診断を受けられていますか」ということで、2から5のところを問うてはどうかと思いました。ただ精神障害の診断で、先生からあまり詳しく説明されていないことも多いので「わからない」という回答があってもいいのかなと思いま

した。

それと5ページの間12です。「あなたは次のサービスを利用していますか。また今後利用したいと考えますか」というところがあります。これは先ほどの計画の進捗状況を説明していただいた際にも「このサービスはどのようなサービス内容ですか」というような質問があったと思います。全てのサービスがどんなサービスなのかご存知の方はあまりいらっしゃらないと思いますので、補足的な網をつけるか、説明の紙をつけるのがいいのかなと思いました。

あと現在利用しているか、今後利用したいかというところを聞いているのですが、それでも「まずはこのサービス自体ご存知ですか」という質問を追加で入れてみてもいいのかなと思いました。以上です。

委員長 はいご意見ありがとうございました。問7-2と問7-3に関しては、まずあるかということをお聞きした後に、具体的なことを聞いていくというご意見だったと思います。ルビがないですね。ルビも併せてご確認いただけたらと思います。では今いただきましたご意見について、事務局のほうで修正をお願いできればと思います。よろしくお願ひいたします。他にはいかがでしょうか。次回はほぼ確定版ということで、委員の皆様にお示しをさせていただくこととなりますので、何かお気づきの点がありましたら、今ご意見頂戴いただけましたらありがたいと思います。いかがでしょうか。

委員 団体・事業者向けアンケートで、電子データでの回答について、そういうことを対応できる方ももちろんできない方がおられると思います。それはまず事前調査が必要だと思えます。

事務局 お願い差し上げるときに、まず書面で依頼を行い、そこにデータでの提出も可ということに記載し、回答をデータで行う方からは、別途ご連絡をいただく方法をとりたいと考えます。

委員長 では、今のデータで回答される方は、事務局にメールか何かで連絡をするということですね。他にはいかがでしょうか。

委員 今日こちらへ来る途中に、国会中継をやっている中で、その中で音声ガイドの話題が出ておりました。まだそんなに進捗はしてないようですが、QRコードをかざすと、音声発生装置から言葉が出てくるというようなことだそうで

す。障がい者計画の策定において、率先して取り入れるべきことじゃないかと思ひます。一度検討したらいいかと思ひました。

委員長 ありがとうございました。すぐにといいことではないと思ひるので、これからどう考へていくかといふことを含めて、事務局のほうで検討を進めていただけたらと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

それではよろしいでしょうか。何ご意見などございませぬか。

それでは、大変多くのご意見、ご指摘いただき、ありがとうございました。事務局のほうで検討させていただくことについては検討を進めながら、修正するところは修正をお願ひしたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

それでは次期計画については以上とさせていただきますと思ひます。

続きまして、議題(6)「その他」について事務局からお願ひしたいと思ひます。

事務局 皆様、長時間ありがとうございました。次回の会議につきましては、5月を予定してあります。年度等の都合で申し訳ありません。年度を跨いだこととなりますので、改めまして年度が変わりましてから、日程を調整させていただけたらと思ひますので、よろしくお願ひいたします。

また、先ほどから話されてありますアンケートでございませぬが、たくさんのご意見いただきました。事前にお配りしたタイミングも非常に短い中で、誠に申し訳ありませんでした。改めましてお気づきの点等がございましたら、事務局までお知らせいただけましたらと思ひます。何卒よろしくお願ひいたします。

委員 5月に修正したものができあがるということですか。

事務局 5月の委員会で修正後をお示しいたします。本委員会後にお気づきの点について、4月の上旬頃までにご意見をいただきましたらと考えます。よろしくお願ひいたします。

委員長 それでは全体を通して、他にご意見など、特にないようでしたら、これですべての案件が終了いたしました。委員の皆様、大変貴重なご意見等をいただきまして、ありがとうございました。最後に松村副委員長からごあいさついただきたいと思ひます。

委員 本日は第6期能勢町障がい福祉計画、それから第2次能勢町障がい児福祉計画

の進捗について、実績報告、次期計画策定に向けたスケジュールの説明、そしてアンケート調査についての説明があり、皆様には慎重審議ありがとうございました。野村先生にも進行いただきまして、障がい福祉に携わる法人、事業所、団体の皆様、およびオブザーバーの皆様が一堂に会して、このような会議をするという機会を持つことができました。能勢町は非常に小さな町ですの
で、顔の見える範囲で活動ができるということがあります。ところが私も民生委員をやっていますが、顔が見えるほど人口が少ないというものの、まだまだ知らないことがたくさんあるなと思います。私が住んでいる地区にも障がい者施設があるわけですが、中に入居されている方とお話をするとか、出会うということはほとんどない状況です。この辺を繋げていくことが非常に重要かと思っております。

また、本日お集まりいただきました皆様との連携を密にして次期計画をいいものに作り上げていければと思いますので、一つよろしく願いいたします。本日はお疲れ様でした。どうもありがとうございました。

司 会 令和4年度の会議は最後になりますけれども、令和5年度につきましては、5月に次期計画の策定に向けた委員会を開催させていただきますので、またどうぞよろしく願いいたします。本日はご参加いただきましてありがとうございました。